



2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 ダイナパック株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 3947 URL <https://www.dynapac-gr.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）齊藤 光次
問合せ先責任者 （役職名）執行役員管理本部経理部長 （氏名）半澤 政俊 TEL (052) 971-2651
半期報告書提出予定日 2026年8月10日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年12月期中間期	36,376	15.1	2,023	42.8	2,624	45.8	1,860	5.5
2025年12月期中間期	31,594	6.4	1,417	79.8	1,800	27.2	1,763	△22.9

（注）包括利益 2026年12月期中間期 3,282百万円（－） 2025年12月期中間期 △188百万円（－）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	190.47	190.33
2025年12月期中間期	177.14	177.02

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年12月期中間期	88,419	50,498	55.9
2025年12月期	85,107	47,944	55.1

（参考）自己資本 2026年12月期中間期 49,382百万円 2025年12月期 46,864百万円

（注）2026年12月期中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2026年12月期	—	0.00	—	—	—
2026年12月期（予想）	—	—	—	90.00	90.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	75,000	11.8	4,200	45.9	4,800	35.1	3,400	6.9

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

対前期増減率は、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定にともない遡及修正が行われたため、遡及修正後の前期数値と比較して記載しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年12月期中間期	10,322,591株	2025年12月期	10,322,591株
--------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年12月期中間期	549,847株	2025年12月期	571,927株
--------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年12月期中間期	9,767,375株	2025年12月期中間期	9,956,419株
--------------	------------	--------------	------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記の業績予想に関する事項につきましては添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照願います。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料につきましては、後日TDnetで開示するとともに、当社ホームページへの掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

当中間連結会計期間において、Hoang Hai Vietnam Packaging Joint Stock Companyの企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度については暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の見直しを反映しております。詳細については、「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（3）中間連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記）」をご参照ください。

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復が続きました。一方で、物価上昇の継続や米国の通商政策の影響、中東情勢の不確実性などにより、先行きは依然として不透明な状況が続きました。企業の設備投資は、人手不足への対応や生産性向上を目的とした省力化投資、生産能力の増強に向けた投資などを背景に、持ち直しの動きがみられました。

このような状況下、当社グループの当中間連結会計期間における売上高は363億76百万円（前年同期比115.1%）、営業利益20億23百万円（前年同期比142.8%）、経常利益26億24百万円（前年同期比145.8%）および親会社株主に帰属する中間純利益18億60百万円（前年同期比105.5%）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメント業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

包装材関連事業

段ボール業界の国内生産動向は、1～6月累計数量（速報値）で前年比101.6%となり堅調に推移しました。

こうした中、当社グループの国内販売は安定した受注量を維持し、段ボール業界平均を上回る前年同期比106.6%の販売量となりました。

収益面においては国内事業では人件費や資材価格の上昇があったものの、好調な販売に加え前年から継続してきた製品価格改定の効果、および生産性改善によるコスト上昇の抑制が収益を下支えしました。さらに2025年11月に株式を取得した丸中紙工株式会社の収益寄与もあり増益となりました。また、海外事業では販売が好調に推移したことに加え、中東情勢等を背景とした原材料価格の上昇に対して迅速に製品価格改定を実施したことや、2025年8月に株式を取得したHoang Hai Vietnam Packaging Joint Stock Companyの収益寄与などにより増益となりました。

以上により、包装材関連事業の売上高は382億39百万円（前年同期比115.0%）、セグメント利益（営業利益）は20億89百万円（前年同期比135.8%）となりました。

不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、売上高は2億3百万円（前年同期比102.2%）、セグメント利益（営業利益）は1億70百万円（前年同期比102.3%）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ33億11百万円増加し884億19百万円となりました。これは、主に現金及び現金同等物の増加および投資有価証券の含み益の増加などによるものであります。

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ7億57百万円増加し379億20百万円となりました。これは、主に取適法の適用にともなう仕入債務の減少および納税にともなう未払法人税等の減少があったものの、短期借入金の増加がそれら減少を上回ったことなどによるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ25億53百万円増加し504億98百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上および投資有価証券の含み益の増加によるその他有価証券評価差額金の増加などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復が期待されるものの、物価上昇の継続、米国の通商政策や為替相場の動向、中東情勢をはじめとする地政学的リスクによる原材料・エネルギー価格への影響など、先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。

このような環境の下、当社グループは、中期経営計画(2024～2026年度)の最終年度として、計画目標の達成に向けた諸施策を着実に推進するとともに、次期成長戦略を見据えた取組みを進め、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。中期経営計画の詳細につきましては、2024年2月8日公表の「中期経営計画策定に関するお知らせ」をご参照ください。

https://ssl4.eir-parts.net/doc/3947/ir_material_for_fiscal_ym/149302/00.pdf

なお、2026年2月13日に公表しておりました業績予想につきましては、2026年8月7日に「業績予想および期末配当予想の修正に関するお知らせ」を公表しておりますのでご参照願います。

また、期末配当予想につきましては、上記のお知らせに記載のとおり、通期の業績予想等を鑑み1株当たり80円予想を10円増配し、1株当たり90円予想としております。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,100,333	6,666,346
受取手形及び売掛金	19,828,859	18,576,644
商品及び製品	1,211,470	1,614,975
仕掛品	487,174	518,170
原材料及び貯蔵品	2,825,095	3,636,035
その他	1,238,146	1,264,527
貸倒引当金	△77,781	△83,857
流動資産合計	30,613,299	32,192,843
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,816,824	22,070,857
減価償却累計額	△14,430,709	△14,647,786
建物及び構築物(純額)	7,386,115	7,423,070
機械装置及び運搬具	36,536,063	37,512,542
減価償却累計額	△27,902,933	△28,521,623
機械装置及び運搬具(純額)	8,633,130	8,990,918
土地	10,173,257	10,128,827
その他	6,886,186	7,085,573
減価償却累計額	△4,137,404	△4,166,110
その他(純額)	2,748,781	2,919,462
有形固定資産合計	28,941,284	29,462,278
無形固定資産		
のれん	4,533,970	4,405,808
顧客関連資産	827,713	820,253
その他	413,429	394,038
無形固定資産合計	5,775,113	5,620,101
投資その他の資産		
投資有価証券	19,318,214	20,440,100
繰延税金資産	95,667	94,918
その他	391,058	638,478
貸倒引当金	△26,870	△29,524
投資その他の資産合計	19,778,070	21,143,972
固定資産合計	54,494,468	56,226,351
資産合計	85,107,767	88,419,195

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当中間連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,911,881	13,126,227
電子記録債務	3,347,622	2,621,836
短期借入金	6,775,545	8,548,424
1年内返済予定の長期借入金	484,140	—
未払法人税等	1,327,987	787,268
賞与引当金	710,229	746,118
その他	4,561,407	4,649,600
流動負債合計	30,118,813	30,479,476
固定負債		
繰延税金負債	4,390,840	4,744,715
退職給付に係る負債	2,257,176	2,274,601
その他	396,064	422,054
固定負債合計	7,044,081	7,441,372
負債合計	37,162,895	37,920,848
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000,000	4,000,000
資本剰余金	16,986,679	16,986,679
利益剰余金	17,349,313	18,430,853
自己株式	△1,305,979	△1,255,472
株主資本合計	37,030,013	38,162,060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,778,088	9,549,801
為替換算調整勘定	736,583	1,362,412
退職給付に係る調整累計額	319,851	308,214
その他の包括利益累計額合計	9,834,523	11,220,428
新株予約権	8,370	8,370
非支配株主持分	1,071,964	1,107,487
純資産合計	47,944,871	50,498,346
負債純資産合計	85,107,767	88,419,195

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
売上高	31,594,572	36,376,597
売上原価	25,152,337	28,420,084
売上総利益	6,442,235	7,956,512
販売費及び一般管理費	5,024,742	5,932,864
営業利益	1,417,492	2,023,648
営業外収益		
受取利息	13,952	28,512
受取配当金	366,256	320,511
為替差益	27,569	147,355
助成金収入	865	100,899
雑収入	98,967	202,104
営業外収益合計	507,611	799,384
営業外費用		
支払利息	99,621	126,284
シンジケートローン手数料	—	17,750
固定資産除却損	10,346	42,924
雑損失	15,135	11,776
営業外費用合計	125,103	198,736
経常利益	1,800,001	2,624,296
特別利益		
投資有価証券売却益	852,817	1,129
出資金清算益	—	1,498
特別利益合計	852,817	2,628
特別損失		
投資有価証券売却損	1,271	—
投資有価証券評価損	158,426	473
特別損失合計	159,698	473
税金等調整前中間純利益	2,493,119	2,626,450
法人税、住民税及び事業税	749,932	732,751
法人税等調整額	△26,649	△2,535
法人税等合計	723,282	730,216
中間純利益	1,769,837	1,896,234
非支配株主に帰属する中間純利益	6,147	35,838
親会社株主に帰属する中間純利益	1,763,689	1,860,395

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)
中間純利益	1,769,837	1,896,234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△804,900	771,738
為替換算調整勘定	△1,151,940	625,828
退職給付に係る調整額	△1,823	△11,636
その他の包括利益合計	△1,958,664	1,385,931
中間包括利益	△188,827	3,282,165
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△194,876	3,246,301
非支配株主に係る中間包括利益	6,049	35,864

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	包装材関連事 業(注) 2	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	31,413,836	180,736	31,594,572	—	31,594,572
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,841,811	18,360	1,860,171	△1,860,171	—
計	33,255,647	199,096	33,454,744	△1,860,171	31,594,572
セグメント利益	1,538,182	166,551	1,704,733	△287,240	1,417,492

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△287,240千円には、主に事業セグメント間取引消去7,086千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△291,734千円および未実現利益消去△490千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 包装材関連事業におけるセグメント間の内部売上高又は振替高は、包装材関連事業内における事業セグメント間の取引であります。

3 セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

2024年3月8日(みなし取得日2024年3月31日)に行われたVietnam TKT Plastic Packaging Joint Stock Companyとの企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行ってりましたが、当中間連結会計期間に確定しております。

この結果、前連結会計年度において暫定的に算出されたのれんの金額2,473,112千円は、会計処理の確定により790,399千円減少し1,682,713千円となっております。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2026年1月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	包装材関連事業 (注) 2	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	36,191,508	185,088	36,376,597	—	36,376,597
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,048,006	18,360	2,066,366	△2,066,366	—
計	38,239,515	203,448	38,442,963	△2,066,366	36,376,597
セグメント利益	2,089,569	170,441	2,260,010	△236,362	2,023,648

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△236,362千円には、主に事業セグメント間取引消去7,242千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△239,759千円および未実現利益消去△2,145千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 包装材関連事業におけるセグメント間の内部売上高又は振替高は、包装材関連事業内における事業セグメント間の取引であります。

3 セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

2025年8月25日(みなし取得日2025年9月30日)に行われたHoang Hai Vietnam Packaging Joint Stock Companyとの企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当中間連結会計期間に確定しております。

この結果、前連結会計年度において暫定的に算出されたのれんの金額3,078,643千円は、会計処理の確定により397,823千円減少し2,680,820千円となっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。